

## 「あきまろ」の特性

1. 「サチユタカ」より成熟期が11～12日遅い
2. 最下着莢位置が高く、コンバイン収穫に適する
3. 晩播適応性が高く、安定して多収で裂皮粒が少なく、検査等級が優れる
4. 味噌・豆腐加工用

## 適地および栽培上の留意点

- 栽培適地：中北部地帯(標高300m以下)
- 晩生品種で「サチユタカ」より茎が長く倒伏しやすいため、播種時期に応じ播種量の調整が必要。(下表参照)
- 病害虫防除(「サチユタカ」との比較)
  - ・紫斑病抵抗性：同程度
  - ・ウイルス病抵抗性：やや強
 ※基幹防除を徹底する

## 播種時期別の播種量(めやす)

播種時期	播種量 (kg/10a)	株間(cm)	
		慣行畦幅	狭畦
		(cm)	(cm)
6月中旬～6月下旬	5.5	17	-
6月下旬～7月上旬	6.5	14	29
7月上旬～7月中旬	7.5	12	25
7月下旬	10	9	19

※百粒重30g、1株2粒播き、苗立率80%で算出

《× 毛》

---



---



---

良質・多収  
の大豆  
新品種

# あきまろ



秋にまろやかで  
おいしい味噌・豆腐の原料になる大豆が収穫できる



【平成27年7月 初版】

# 7月播種でも安定して高品質・多収の品種です

晩播でも安定して多収であることを

確認できた展示圃等の結果

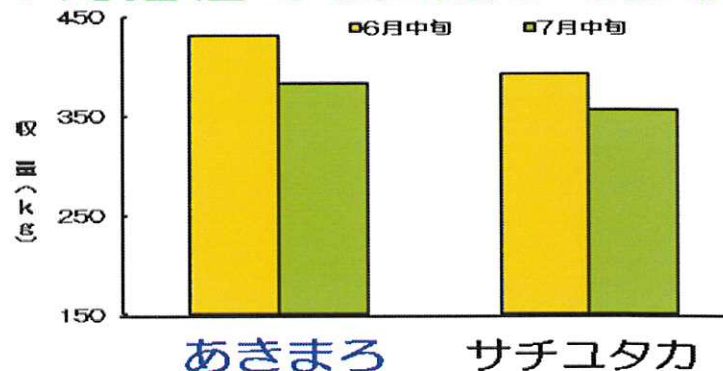


広島県立総合技術研究所農業技術センター・広島県穀物改良協会 の試験結果をもとに作成

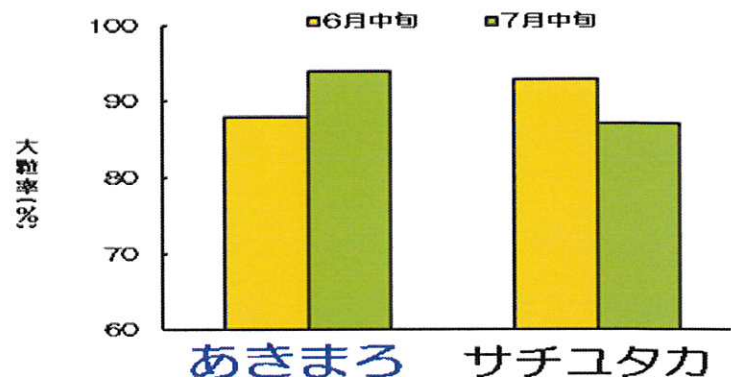
「サチユタカ」よりも  
11~12日成熟が遅い

播種期	品種名	開花期	成熟期
6月中旬	あきまる	8月上旬	11月上旬
	サチユタカ	//	10月中下旬
7月中旬	あきまる	8月中旬	11月中旬
	サチユタカ	//	11月上旬

7月播種でも安定して多収



7月播種でも高い大粒率



最下着莢位置が高い



裂皮粒・しわ粒が少なく検査等級優れる

調査項目	あきまる		サチユタカ	
	あきまる	サチユタカ	あきまる	サチユタカ
しわ粒	0.2%	0.5%		
裂皮粒	0.6%	3.3%		
検査等級	1等上	1等中		

現地栽培での結果

試験場所	播種時期	品種名	収量 (kg/10a)	検査等級
三次市	7月	あきまる	315	2等
海渡町	中下旬	サチユタカ	195	3等
安芸高田市	7月	あきまる	545	1等
吉田町	下旬	サチユタカ	403	-

収量は坪刈りによる全刈収量